

# 舟山病院オレンジガーデニング報告

『オレンジガーデニングプロジェクト』とは「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地でオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです

(開催期間 令和6年9月2日～30日)

・院内でオレンジガーデニング委員会を立ち上げ、職員から花鉢の貸し出し協力を募り、玄関付近に花を展示しました。

・リハビリテーション科の取り組みとして、入院中の患者様に、花の植え付けをしていただきました。水かけなどの世話をいただき、ご自身で意欲的に花を育てていただきました。入院という非日常の生活の空間の中で少しでも生活感のある活動に参加していただき、生活リハビリの実施と認知機能の進行防止が図れたらと考えました。

・展示開始日には、チャレンジウィークで活動していた米沢一中生のお二人にも協力していただきました。はじめに、オレンジガーデニングプロジェクトの目的である、「認知症の理解をすすめる、認知症の方が過ごしやすい街づくりをする」、「認知症のテーマカラーであるオレンジ色の花を飾り、啓発活動を推進していく」ことを説明しました。中学生のお二人も認知症の家族の方がいらしたこともあって、関心持って活動していただきました。

・外来通院の患者様も、「きれいだな」とおっしゃって、花はもちろん、啓発ポスターも見ていかれました。また、オレンジ色・黄色の花の種を無料で配布したところ、初日でほぼなくなりました。地域の皆様もこの活動に関心を持ってくださったと感じるとともに、地域でも花を咲かせてくださると良いなと思います。

花鉢を貸し出してくれた職員の皆様、オレンジガーデニング委員会の皆様、水かけにご協力いただいた医事課・施設課の皆様、ありがとうございます。

報告者： 舟山病院 オレンジガーデニング委員長 伊藤



# 花の貸出協力者（順不同）

ありがとうございました

栄養科：安部さん、桑原さん

薬剤科：今さん、佐藤さん

リハ科：石川さん

健診室：梅津さん

ホットピア：菅野さん、山口さん

看護部：鈴木さん

支援センター：八巻さん、柴田さん、島崎さん

相談室：島貫さん、伊藤



9月は「認知症月間」 オレンジの花で彩りを

オレンジガーデニング

プロジェクト

認知症になっても暮らしやすいまちを  
みんなで創っていきましょう！

オレンジ色は、認知症啓発のシンボルカラー。

オレンジガーデニングプロジェクトとは「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていきましょう！」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地でオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。この活動をきっかけに、認知症について考え、認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていきましょう！

当院はこの活動に賛同します

特定医療法人 まいにち・お大事に

 舟山病院